

## よみがえる事典——参考図書の電子的再生と活用——

佐 藤 宗 子

### 1 『児童文学事典』とは

#### (1) 概容

- ・編集……日本児童文学学会
- ・刊行の流れ……1983年ごろから企画、88年刊行（東京書籍）
- ・内容……日本・海外両方の情報を集めた総合的な中型の事典

#### (2) 急がれる「改訂」

- ・進まなかった状況……出版状況と学会側の事情
- ・使われる理由……手頃な類書なし
- ・損耗の実態……千葉大学附属図書館の実例

### 2 電子的再生がひらくもの

#### (1) 第一段階としての「改訂」

- 88年版を基盤に
  - ・早急な利用可能状況整備
  - ・項目だけの基本的踏襲……立項の有無、項目の大小など全体的な位置づけ
  - ・1980年代の児童文学状況ゆえの利点
    - ……文学史的な意味、編集・執筆の陣容、事項の項目の立項

- 電子版としての利便性
  - ・多数の同時利用
  - ・五十音配置からの脱却
  - ・検索の連鎖

#### (2) さらなる活用へ

- 新訂に向けて
  - ・人名等項目の追加・修正
  - ・さまざまな「事項」の追加……「読む事典」への可能性
- 利用者層の広がり
  - ・児童文学・児童文化の学生、研究者
  - ・日本文学・各国文学・教育学・保育・国語教育・社会学・造形美術・マンガ・アニメーション その他
  - ・研究機関所属のより広範な学生、研究者
- 検索の広がり
  - ・国立国会図書館、国際子ども図書館 など
  - ・宮沢賢治や新美南吉の記念館、青空文庫 など
  - ・海外の関連するサイトへのリンク など